

元NPOシーズネット京都 理事長 村田 忠 氏 から
寄せられた随筆 ～第5回～

運のいい男の話 ～私の体験から～

「私立大学教員の採用試験の思い出」

私は国立琉球大学教授の定年が近くなり、はなしのあった九州の私立大学である福岡工業大学の教授職に応募しました。採用試験当日、試験会場に行くと、そこには大学側から理事長、学長そして事務長さんたちが並んでおりました。そして理事長さんから発言があって、「皆さんの教育についてのお考えを聞かせて下さい」と申されました。当日5～6人の受験者がいましたが、そこで座席の順に私から答えることになりました。とっさのことで十分な余裕もなく、私は次のように報告しました。

「私はこれまで品質管理の研究を続けてまいりました。そのことからして、学生はお客さんであり、教員は講義と言う名の商品売る売り子です。授業中もし寝ている学生がおれば、それは自分が売っている商品が悪い、または商品の売り方がまずいのではないかと思い、そこで自分の趣味である萬葉集の恋の歌を面白く説明し、多くの学生たちの笑いを誘い、問題の学生が起きてから、授業を続けます」と言いました。

その時、学長さんが突然机から身を乗り出し、「村田先生! 今のそのお話を教授会でお話してください。」と申されました。このことは今となっては懐かしい思い出です。



サークル間リレー



(235)「片付け倶楽部」

「片付けたいけど、どこから?」「思い出の品が多すぎて・・・」「捨てられない・・・」そんな声にうなずきながら、相続・お墓・施設入所の話まで、ゆる～く広がる“人生と暮らしの片付けサロン”です。月1回、シーズネット研修室で開催中。あなたの“片付けスイッチ”、押しに来てみませんか?

10月10日(金)には、行政書士の先生をお招きして【終活セミナー&質問会】(有料:1,000円+会場費300円)も予定しています。

次号は(236)「わくわく同好会」

編集後記

近年世界で森林火災や豪雨被害等々目にする事が多くなってきましたが、6月の北海道は最高気温更新とか・・・7月もきっと過去の記録を超えることでしょう。

7月6日道新余市支局長の「赤ウニまさも高値も実感」鮎店でうに丼一杯1万4800円。積丹町沿岸ではエサになる藻場減少に海水温上昇が加わり赤の生存温度の上限22～23度を超え25度に達した時点で多くが死滅するとのこと(白はもう少し高い)。私が幼少の頃、泳いだ積丹ブルーの海やおやつ代わりにとって食べたアワビやウニの事を思うと懐かしくも悲しくもなりました。人間が生活を快適にするために正に自然破壊しているのです。子供や孫の将来を考えて一人一人が目先のことを少し我慢してこれ以上自然を破壊しない生活、将来を考える政治家を望む。(笠谷 記)

QRコードを活用してシーズネット
ホームページをご覧ください。



会員数 (6月末現在)

総数: 693名(旭川支部181名/函館支部61名)

・正会員: 80名	男 179
・賛助会員: 606名	女 507
・団体会員: 7名	686
・平均年齢: 76.6歳	

シーズネット通信7月号 <通巻284>

2025年(令和7年)8月1日発行

発行責任者 奥田 龍人

発行所 認定NPO法人シーズネット広報課

〒001-0010

札幌市北区北10条西4丁目1番地SCビル2階

TEL:011-717-6001 FAX:011-717-6002

AM10:00～PM4:00 土・日・祝・年末年始 休み

e-mail: seedsnet@abelia.ocn.ne.jp

URL: <http://www.seedsnet.gr.jp>

広報専用e-mail: koho@seedsnet.gr.jp